

- 1 明治政府の徴兵制において、兵役の義務の対象となった男子の年齢は満何歳？

- 2 地租改正の際、土地の所有者に発行され、所有権を証明するために使われた書類を何という？

- 3 明治政府が1868年に政治の基本方針として発表したものを何という？

- 4 1867年、江戸幕府第15代将軍として政権を朝廷に返上した人物は誰？

- 5 五箇条の御誓文で掲げられた、広く会議を起こして話し合いで政治を決めることを表す言葉は？

- 6 19世紀後半、欧米列強がアジアに進出する中で、日本が維持しようとした国家の状態を何という？

- 7 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度を発布した年はいつ？

- 8 藩を廃止して県を置き、中央から知事を派遣して全国を直接統治した改革が行われたのは何年？

- 9 戊辰戦争の最後の戦いとして、新政府軍と旧幕府軍が北海道で争った戦争を何という？

- 10 明治政府が中央集権化を進めるため、全国の藩主に命じて土地と人民を天皇へ返還させた制度を何という？

- 11 明治政府が掲げた、経済を発展させて軍隊を強化するという政策のスローガンを何という？

- 12 県令とともに地方を直接統治する役割を担った、府を統治する役職を何という？

- 13 戊辰戦争において、旧幕府軍が最後に立てこもり、激戦の末に降伏した北海道の城郭は何という？

- 14 1867年12月、幕府の廃止と天皇中心の新政府の樹立を宣言した命令を何という？

- 15 地租改正において、地租（税金）を決定する際の基準とされた土地の価格を何という？

- 16 明治政府が国力を高め、軍事力を強化して列強に並ぼうとした国家方針を何という？

- 17 明治政府が、欧米列強の植民地化を防ぎ、独立を維持するために掲げた国家政策を何という？

- 18 1868年に五箇条の御誓文を神に誓う形式で発表した当時の天皇は誰？

- 19 新政府軍と旧幕府軍が激突した、明治維新の戦いの発端となる年は何年？

- 20 明治政府が国家の統一を図るため、地方の権限を政府の中心に集中させた体制を何という？

- 21 大政奉還の直後、天皇を中心とする新政府の樹立を宣言した命令を何という？



① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	1873年の徴兵令により、満 20歳 になった男子に対して兵役の義務が課されました。		20歳	☐
2	1873年の地租改正で、政府は土地所有者に 地券 を交付しました。		地券	☐
3	1868年、明治政府が発表した「 五箇条の御誓文 」は、天皇が神々に誓う形式で示された政治の基本方針です。		五箇条の御誓文	☐
4	徳川慶喜 は、政権を朝廷に返上することで徳川家を中心とした新たな政治体制を築こうと画策し、1867年に大政奉還を断行しました。		徳川慶喜	☐
5	「 公論 」とは、五箇条の御誓文の第一条にある「広く会議を興し、万機 公論 に決すべし」という言葉に含まれる概念です。		公論	☐
6	明治政府にとって最大の目標は、国家の 独立 を守り、欧米諸国と対等な立場に立つことでした。		独立	☐
7	1872年 、政府は全国的な学校制度である「学制」を発布しました。		1872	☐
8	1871年 、明治政府は断固とした姿勢で廃藩置県を断行しました。		1871年	☐
9	新政府軍はこれを反乱とみなし、陸海軍を投入して討伐を行いました。		箱館戦争	☐
10	明治政府は中央集権体制を確立するため、1869年に藩主から土地（版）と人民（籍）を天皇に返還させました。		版籍奉還	☐
11	富国強兵 とは、産業を育成して経済を豊かにし（富国）、軍備を拡張して防衛力を高める（強兵）という政策です。		富国強兵	☐
12	明治政府は東京・京都・大阪などの主要な都市を「府」とし、そこを治める長官として 府知事 を任命しました。		府知事	☐
13	五稜郭 は、江戸時代末期に築造された日本初の本格的な西洋式城郭です。		五稜郭	☐
14	1867年12月9日、京都御所において「 王政復古の太号令 」が出されました。		王政復古の太号令	☐
15	明治6年（1873年）の地租改正により、土地の生産性を評価して 地価 が決定されました。		地価	☐
16	経済を豊かにする（富国）ために殖産興業を進め、軍備を強化する（強兵）ために徴兵令を出すなど、 富国強兵 を国家の基本方針として推進しました。		富国強兵	☐
17	富国強兵 は、近代的な産業を育てて税収を増やし、強力な軍隊を持つという政策です。		富国強兵	☐
18	明治天皇 は、江戸時代から明治時代への転換期において、新しい近代国家の象徴として位置づけられました。		明治天皇	☐
19	1868年 、京都近郊の鳥羽・伏見において、新政府軍と旧幕府軍が激突しました。		1868年	☐
20	中央集権 とは、政府の中枢が地方に対しても強力な支配権を持ち、全国一律の制度で統治する体制です。		中央集権	☐
21	1867年12月、薩長などの倒幕派が天皇の権威を背景に発したのが「 王政復古の太号令 」です。		王政復古の太号令	☐

言えなかった用語ノート